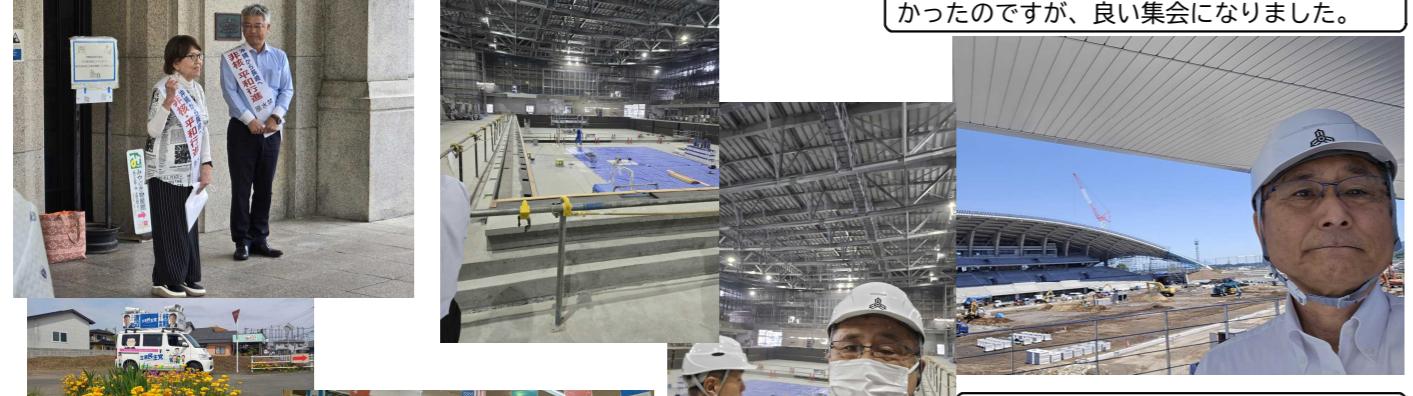


岩切たつやの 日常活動

核と人類は共存できない！
今年も県内一円に「非核・
平和行進」がスタートして
います。戦後79年、軍備
で平和は守れないのは歴史
の事実となっています。



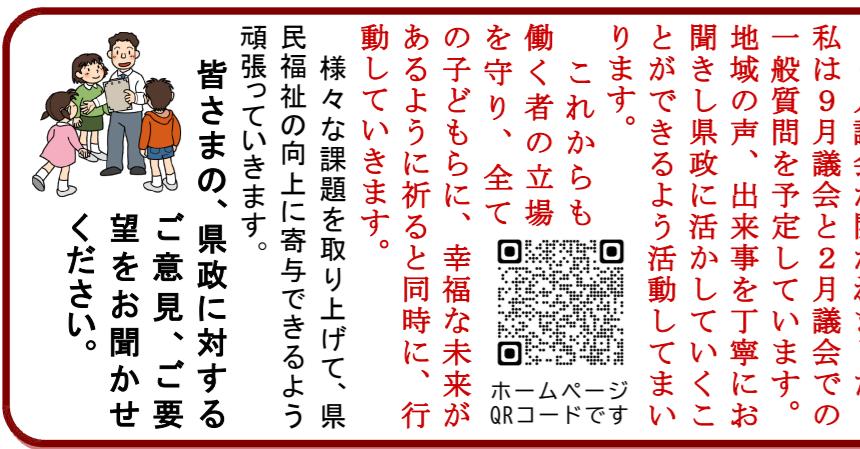
5月、生目台交流センターで県政報告会を開きました。あいにくの雨天で参加人数は少なかったのですが、良い集会になりました。



都城市でフードバンク事業に取り組むNPO法人「らしく」をお尋ねして勉強をさせて頂きました。↓



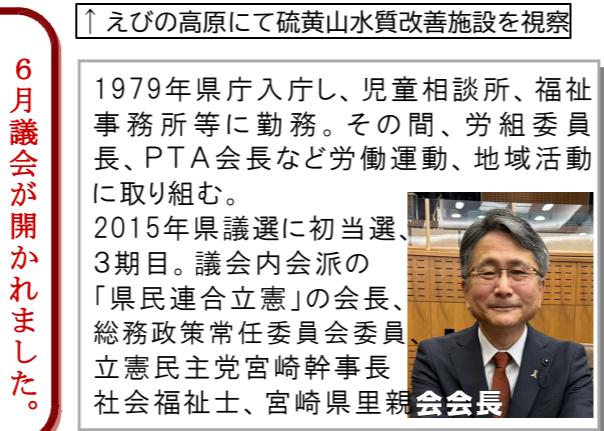
駅前広場で、新しい取り組みを党活動で行っています。
マイクで政策を訴える活動ではなく、様々な思い、意見、疑問をお話しいただきました。【あおぞら街角相談会】→



皆さまの、県政に対する
ご意見、ご要
望をお聞かせ
ください。
様々な課題を取り上げて、県
民福祉の向上に寄与できるよう
頑張っていきます。



ホームページ
QRコードです



私は9月議会と2月議会での一般質問を予定しています。地域の声、出来事を丁寧にお聞きし県政に活かしていくことができるように祈ると同時に、行動してまいります。これからも働く者の立場を守り、全ての子どもらに、幸福な未来があるように祈ると同時に、行動していきます。

会長



国会では、法を守らなかつた政治家達が居座り、再発防止にはほど遠い、抜け道だらけの法律を多数決で決めてしましました。政治資金規正法改正です。どんなに悪法であつても、多数決によって法律が作られてしまつます。「法の支配」「民主主義」を破壊してしまつました。この異次元の政治腐敗は、異次元の物価高と円安、過去最高の税収、過去最高の株高など、経済を壊し一部の金持ちのみがうるおうだけで、株に苦しめられ、格差と貧困が広がる社会が作られ、生活が壊されました。

そしてルールを守らなかつた議員のほとんどは、反省や事実を明らかにすることはせず、開き直つています。桜を見る会、モリカケ問題以降に見られる政治家の姿勢です。この姿勢は、我さえよくばりの規範性、道徳や倫理観を壊してきました。

私は、未来のために、こどもたちのために、まつとうな政治の実現、まつとうな社会を取り戻していくことを諦めません。引き続き県政の充実に、取り組んでまいります。

私は、未来のために、こどもたちのために、まつとうな政治の実現、まつとうな社会を取り戻していくことを諦めません。引き続き県政の充実に、取り組んでまいります。

人回減少に備える

今後も、社会の課題を明らかにし、県の取り組みを求めていきます。

「誰一人取り残さない」社会になるよう、地域でも頑張ります。



【2月議会での質問】

- 1 労働力不足について
- 2 県庁における人員確保について
- 3 指定管理者制度で働く人の労働条件向上について
- 4 孤独・孤立対策推進法について
- 5 災害対策、消防体制について
- 6 再造林等環境問題について
- 7 PFASについて
- 8 食料・農業・農村基本法改正について
- 9 障害者福祉の課題
- 10 社会的養育について

県議会録画
QRコード



私は、2月議会で一般質問に登壇し、人口減少下で労働力が著しく減少することで懸念される問題を提起しました。約25年後に、日本の生産年齢人口（15～65歳）は2,000万人減少すると推計されています。

働き手が約3割減少すると、すべての職業、すべての産業に必要な労働力確保は難しくなります。医療や介護、農林漁業、製造業や建設業などあらゆる分野で人材の獲得競争がすでに始まっています。また、都市と都市、都市と地方の間でも人材の奪い合いが展開され、ますます激化することが予想されます。外国から人材を受け入れる環境整備が推進される必要があります。

労働者を大切にする社会を追究します。

2024年7月
発行
県議 岩切たつや
住所 880-0942
宮崎市生目台東
1丁目6-8
電話0985-89-5158
fax 0985-86-8778

岩切たつや 県議会 便り

「子どもに優しい社会を」

20億4千万円余りの補正予算を可決

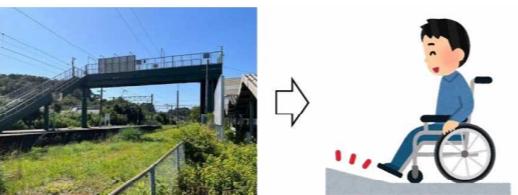
6月議会

6月議会では国庫補助決定に伴うもの、硫黄山河川白濁対策等に必要な経費について補正予算が提案されました。主な使い道を紹介します。

高次脳機能障がい相談・支援拠点機関事業 361万円（補正後 870万円）
高次脳機能障がい者に対する専門的な相談支援や普及・啓発事業、支援者を養成する研修等を実施する

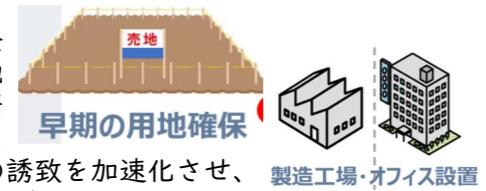
日向新富駅バリアフリー化設備整備
JRのICカードの利用エリア拡大 4,086万円
1億1,700万円

ICカードは、日豊本線では新たに日向新富駅まで、日南線では新たに南方駅～青島駅までICカードが使えるようにします。日向新富駅はバリアフリー化されます。



半導体関連企業誘致加速化事業 5,000万円

新たに半導体関連企業に特化した産業用地の確保や誘致活動に緊急的に取り組むことにより、半導体関連企業の誘致を加速させ、県内産業の振興を図ります。



硫黄山河川白濁対策推進事業

現状と課題
補復に山硫正維対噴黄額持し出山を図水の火質流山活動改出・動施水に機質伴能悪う回化火

- 火山活動の影響により、火山噴出物が水質改善施設内に流入・堆積し、施設の中和機能が発揮できない状況
- 4月の応急対策工事後に再度火山噴出物が流入

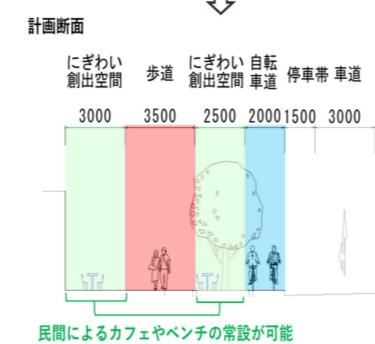
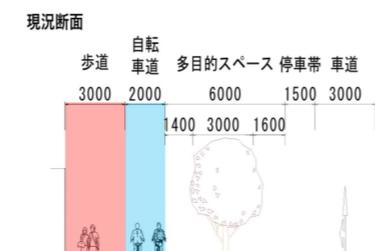
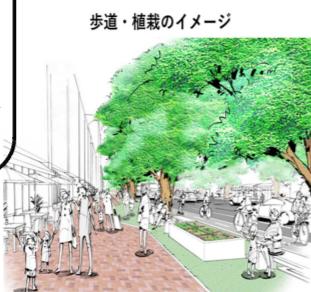
施設の機能回復及び河川白濁時の機能維持が急務



宮崎駅と中心市街地を結ぶ高千穂通りが変わります。歩行者と、自転車の通行空間を分けたりすることで、安全で快適な通行空間や、人々が滞在しやすい空間をつくり、居心地が良く、歩きたくなる道路空間をつくります。まちなかウォーカブル推進事業といって、今年から3年余りをかけて工事を行います。5,460万円

全国初の再造林推進条例が可決成立

国内有数の木材供給基地である本県の再造林率を引き上げ、森林資源の循環利用、二酸化炭素吸収源の確保など、森林の多面的機能を発揮させ、安全安心な暮らしを実現していくことを目的に、全国初の条例が制定されました。



関調査などの結果を踏まえ、年間に992人が新規に発生すると推計し、様々な要素を考慮し、疑いありを含め7054人と推計したこと。支援の強化にむけ、支援者養成を図るための研修費を補正予算計上した。福祉に限らず労働、教育、医療分野の取り組みを総合的に進めることが重要。

☆質問☆（高次脳機能障がい当事者や家族への思い）調査結果を受けて知事の受け止めを伺いたい。

☆答弁☆（知事）家族会からの要望書をいたしました。日ごろからご苦労や生きづらさに思いを

致し、相談体制充実、普及・啓発など取組の推進が必要であると強く感じている。障がいの有無によつて分け隔てられることなく、地域で共に生きる社会を目指したい。

☆質問☆（給食費の無償化について）市町村の実態は？青森県では県として無償化を実施する。

☆答弁☆（教育長）県内で19市町村が給食費補助を実施して

いる。うち全額補助は10市町村、一部補助が9市町村。今年度の九州地方教育長協議会で協議を行い、国への要望を行った。

☆私の思い☆立憲民主党は先の国会に、学校給食無償化法案を提出しました。給食は子どもた

ちの成長、また食育といった観点からも、教育の大切な活動で

差があるべきではありません。市町村の財政状況で対応に

6月議会
同僚議員の質問の一部をご紹介します。

女性局、障がい福祉局の設置で取組強化を

☆質問☆（コロナ対応について）新型コロナの総括の必要性）新型コロナ対応についての見解は？

☆答弁☆（知事）総事業費は約2300億円となっており、そのほとんどは国庫支出金で、県の財政の健全性は保たれている。

中小企業に対する支援金の交付や、プレミアム商品券、旅行支

援など

の見解は？

☆答弁☆（危機管理統括監）内消防において女性は22名と5年前の2倍以上。仮眠室などの設備改善、ホースの軽量化など進められているが、さらに改善を図っていくよう連携していくなど対策は？

☆質問☆（女性消防職員・消防団員の確保について）働きやすい職場、活動しやすい環境づくりなど対策は？

毎年開催し、機材の軽量化に資する補助を行っている。企業訪問し理解促進も図っている。地域限定して活動できるもので、消防団員確保に取り組む。

会派で提案した意見書が成立し、国等に提出!

□地方財政の充実・強化を求める意見書

少子高齢化に伴う社会保障制度の整備、子育て支援、地域活性化など取り組む課題の拡大、DX化、脱炭素化、デジタル化など多岐にわたる役割がある地方自治体は、それに見合う財源がありません。国は、地方の財源を保障し、とりわけ地方交付税による財源保障機能・財源調整機能の強化を図ることが求められます。

より積極的な地方財源の確保充実を求める意見書を県民連合立憲会派から6月議会に提案し、多くの賛同を得て国等に提出することとなりました。

他に、「防災・減災、国土強靭化の更なる推進を求める意見書」も採択され、国等に提出することになりました。